



2015年4月8日

本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 23 番 5 号
 上場会社名 株式会社 サニーサイドアップ
 代表者 代表取締役社長 次原悦子
 (コード番号: 2180)
 問合せ先 執行役員 グループ管理本部本部長 相田 俊充
 電話番号 03-6894-3233

イベント管理サービスのグローバルプラットフォームを展開する 米国スタートアップ Peatix Inc.との資本業務提携に関するお知らせ

- サニーサイドアップ独自の PR メソッドとの相乗効果で新たなモバイルポータルとしてのメディア価値を最大化へ -

当社は、Peatix Inc.(ピーティックス、本社：New York、CEO：Taku Harada)と資本業務提携したことをお知らせします。

Peatix Inc.は、2015年3月、イベント管理サービス「Peatix」のグローバル展開の加速を目的に、シリーズ B ファイナンスとして、株式会社デジタルガレージを筆頭に、Singapore Press Holdings Ltd. Co.他を引受先とした第三者割当増資等を実施し、500万ドルを超える資金調達を完了しました。当社は、その引受先の一社として、Peatix Inc.へ資本参加すると同時に、業務提携を行いました。

Peatix Inc.はこれまでに、シードラウンド、シリーズ A を通じて、500 Startups や Fidelity Growth Partners をはじめとする投資家から460万ドル以上の資金調達を行っており、今回のシリーズ B と併せて総額約1,000万ドルの資金調達を完了したことになります。展開するサービス「Peatix」は、これまでに全世界で50,000を超えるイベントで活用されており、延べ動員数は120万人、流通総額は30億円に達しており、急成長を遂げております。Peatix Inc.試算によると、国内だけで7,500億円以上、米国・東南アジア諸国を含めると合計で3兆円以上のイベントチケット販売市場が存在すると考えられており、今後も全世界での「Peatix」利用の更なる拡大を見込みます。

○ サービス「Peatix」について

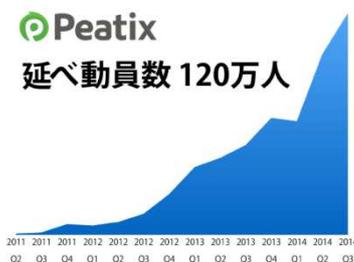
「Peatix」は、誰でも簡単にイベント管理、チケット販売・集約が行えるウェブサービス・モバイルアプリです。

イベント主催者は、審査や手数料を負担することなく、ユーザー登録後すぐにチケット販売が可能で、

イベント参加者は、ウェブやモバイルアプリを通じて、発券手数料を負担することなくチケットを購入することができます。

2011年で日本国内のローンチ以降、世界26か国で多くのユーザーに支持されています。

(利用例：総務省、グッド・デザイン展、ショートショートフィルム・フェスティバル、TEDxKyoto、ニコニコ学会β、SonyMusic、他)



○ Peatix Inc.について

Peatix Inc.の前身は日本で創業した Orinoco 株式会社です。

以降、2011年に本社をカリフォルニア州マウンテンビューへ、そして2013年にはニューヨークへ移転し、サービス開発やグローバル展開を加速。

現在は、シンガポールやマレーシアを中心に東南アジアへ積極進出しており、世界のイベント主催者を中心としたエコシステムを確立しております。

- 資本業務提携の目的

当社は、増収増益を続ける基幹事業であるマーケティング・コミュニケーション事業（PRを含む）を今後より一層強化することによる中長期的な成長を目指しております。

その具体策の一つとして、PRの必要性が増すスタートアップステージ、アーリーステージにおけるスタートアップ企業に資本参加すると同時に、PR及びマーケティング支援といった当社の強みを生かした出資先企業の企業価値向上に資するためのソリューション提供にも注力して参ります。

今回の資本業務提携により、世界展開を進める Peatix に SSU の PR メソッドを活用することで、収益源である広告の価値向上に貢献します。さらには、現在の潮流として、シェアエコノミーの普及とともに拡大するインディペンデント・イベント文化市場（個人レベルでのチャレンジング且つアイデアに溢れたイベントが急増）に対応した利用客ネットワークのリソース化や、当社の強みであるスポーツやエンタテインメントといった切り口でのイベント市場の新規開拓など、多様なシナジーを見込んでおります。

さらに、当社グループはアジアを足掛かりとしたグローバル展開を積極的に推進しており、世界を視野に活躍する企業との協業により、ナレッジやネットワークといった互いの強みを補完し合うことでの成長加速を図ります。国内に留まらず世界で勝負する Peatix Inc.の事業展開は、当社の方針とも合致し、また、非常に親和性が高く双方の成長に貢献する取り組みであると考えており、今回の資本業務提携に至りました。

今後も、基幹事業であるマーケティング・コミュニケーション事業の成長を軸とするグループの進化に向けて、多彩な事業を展開してまいります。

- 今期業績への影響

本件による、当社の平成 27 年 6 月期通期連結業績予想の変更はありません。

以上

（本件に関するお問合せ先）

株式会社サニーサイドアップ グループ管理本部 広報 IR 部 TEL 03-6894-3233

イベント管理サービスのPeatix シリーズBファイナンスとして約500万ドルの資金調達を実施 ～モバイル開発、広告事業、イベント集客事業に注力～

イベント管理サービスを提供するPeatix Inc. (ピーティックス、所在地：ニューヨーク州ニューヨーク、CEO: 原田 卓、以下Peatix) は、株式会社デジタルガレージ(代表取締役グループCEO 林 郁、以下デジタルガレージ)を筆頭に、株式会社サニーサイドアップ(代表取締役社長 次原悦子、以下サニーサイドアップ)、Singapore Press Holdings Ltd. Co.(シンガポールプレスホールディングス、所在地：シンガポール、CEO: Alan Chan Heng Loon)及び、一部の既存株主を引き受け先として総額500万ドルを超える「第三者割当増資」等を実施し、シリーズBファイナンスを完了いたしました。この資金調達は、モバイル開発の加速、広告事業、イベント集客事業の拡大及び、グローバル展開を推進することを主な目的としたものです。

Peatixについて

Peatixは、誰でも簡単にイベント管理、チケット販売・集客が行えるウェブサービス・モバイルアプリです。イベント主催者は、審査や手数料を負担する事なく、ユーザー登録後すぐにチケット販売が可能、参加者はウェブやモバイルアプリを通じて、発券手数料を負担することなくチケットを購入することができます。2013年にグッドデザイン賞を受賞、延べ50,000イベントを超えるイベントで活用され、日本をはじめ、アメリカ、シンガポール、マレーシアなど26カ国で多くのユーザーに支持されています。

- ・ 延べイベント数: 50,000
- ・ 延べ動員人数: 120万人
- ・ 流通総額: 約30億円
- ・ 日本の利用ユーザー例: 総務省、G展(グッドデザイン展)、ショートショートフィルム・フェスティバル、TEDxKyoto、東京ヴェルディ1969、ニコニコ学会β、SonyMusic、キョードー東京



イベント数 50,000



Quarter	Year	Approximate Cumulative Events
Q2	2011	~1,000
Q3	2011	~2,000
Q4	2011	~3,000
Q1	2012	~4,000
Q2	2012	~5,000
Q3	2012	~6,000
Q4	2012	~7,000
Q1	2013	~8,000
Q2	2013	~10,000
Q3	2013	~12,000
Q4	2013	~15,000
Q1	2014	~18,000
Q2	2014	~22,000
Q3	2014	~28,000



延べ動員数 120万人



流通総額 約30億円



Peatixが変えたもの

従来のチケットビジネスは、イベント主催者にとって「営業マンと手数料の交渉」「審査」「チケット印刷・郵送」と、多くの手間とコストが発生しており、商業的な大型イベントに限られていました。Peatixは、メールアドレスだけで利用が可能、業界最安水準の決済処理費用により、小規模なイベントでも簡単に使い始める事ができます。

シンプルで分かりやすいデザイン(ユーザーインターフェイス)も支持されており、今までイベント管理サービスや、事前決済サービスを使うことができなかったインディペンデント・イベント(「ビジネスセミナー」「ワークショップ」「アマチュア・インディーズミュージシャン」「街コン」「ボランティア/NGOイベント」)などを中心に、新しいイベント市場を開拓しています。

- ・ 1イベントあたりの平均参加人数：38人
- ・ チケットの平均金額：4476円(中央値3000円)

また参加者にとっては、クレジットカード・コンビニ払いに関わらず、チケット価格以外の発券手数料が一切かからないことが、大きな特長のひとつです。スマートフォンアプリを通じて、常時2,000以上のイベントから自分にあったイベントに気軽に参加することが可能になりました。

Peatixのビジネスモデルについて

Peatixの決済処理費用は2.9%+70円(日本国内)と、業界最安水準です。また、多くの無料イベントにも使われています。そのため従来のチケット販社のような「手数料ビジネス」ではなく、イベント主催者を中心としたエコシステムが活性化することにより、大きく成長しています。

1. イベント広告事業(Peatixイベントアド)

Peatixを利用するイベントページや、参加者向けのスマートフォンアプリに、広告を配信する事業です。例えば、従来のイベント協賛は、大型イベントのタイアップやブース出展がメインでしたが、Peatixイベントアドは、クライアントのテーマに合わせて、大小様々な複数のイベントの参加者に、計測可能な広告を配信します。また、デジタル広告の多くは、過去の行動履歴によって消費者の嗜好を計算するものですが、Peatixイベントアドは未来の確実な行動(イベント参加)を対象にしています。そのため、高い確率での行動喚起が可能になりました。例えば、大小様々なIT系勉強会・カンファレンスの直後に求人の案内を出したり、音楽イベントの直後にコンテンツダウンロードの案内を出すなどの目的で利用されています。

イベント直後が何かしたくなる最高のタイミング

ライブイベント



いい音楽を
もっと知りたい

音楽アプリダウンロード



クラブイベント



踊った後に
ラーメン食べたい

ラーメン屋さんへ



キャリアイベント



転職の準備を
はじめたい

転職サイトに登録



日本酒イベント



家で美味しい
お酒を飲みたい

おちょこを購入

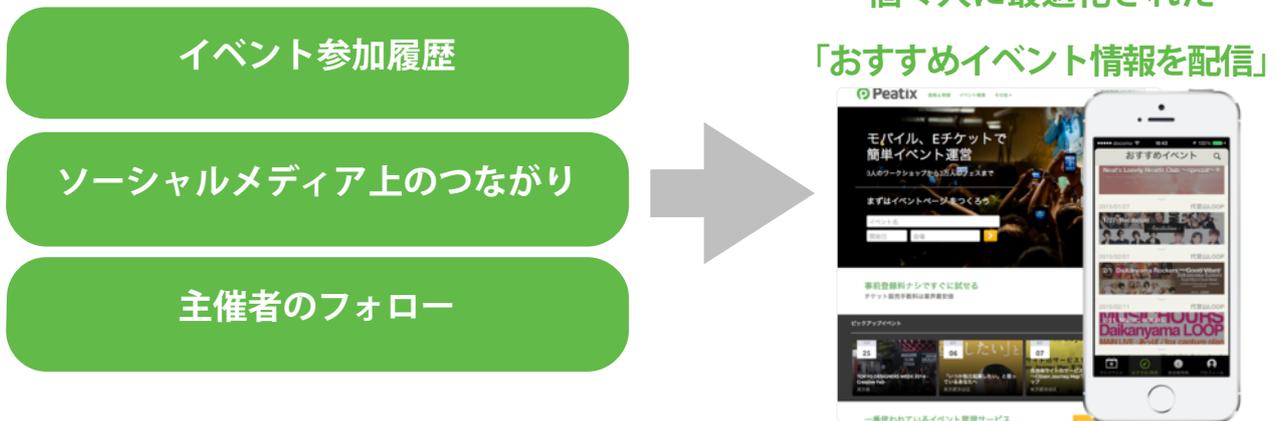


Peatixイベントアドは、2014年3月に開始、既に東急電鉄、パソナキャリア、サイボウズ、UBERを始め、多くの企業で導入されています。広告料は、イベント主催者にも還元しています。そのため、小規模なイベント主催者の新たな収入源としても期待されています。

2. イベント集客事業

Peatixの延べ利用ユーザーは120万人を超え、イベントの参加履歴や、イベントページの閲覧情報、ソーシャルメディア上の友人リストなどのビッグデータを解析し、ユーザー一人一人に最適な「おすすめイベント情報」を配信しています。今では、Peatixのイベントページの閲覧数の約10%は、「おすすめイベント情報」経由

であり、その割合は日々伸び続けています。Peatixのイベントでは基本的に自動で「おすすめイベント情報」がユーザー一人一人に配信されますが、有料プログラムでは更に高い集客効果を発揮しています。有料プログラムは、現在はメール配信が中心ですが、今後スマートフォンアプリや、外部のパートナーメディアとの提携を通じて、更に多くの集客を生み出していきます。



引受先の応援コメント

デジタルガレージ 代表取締役グループCEO 林 郁 は次のように述べています。

「創業期から支援してきたPeatixに、今回のラウンドでさらに出資することになりました。彼らのサービスは、単なるイベント運営の効率化にとどまらず、行動データを組み合わせたターゲティング広告の展開など多様な可能性を秘めています。日本マーケットはもちろんのことグローバルな展開を目指すPeatixを今後も応援していきたいと思えます。」

サニーサイドアップ 代表取締役社長 次原悦子は次のように述べています。

「これを機に、当社の強みであるPRやマーケティングの領域でもPeatix社を支援させて頂く予定です。さらには、当社が創業来、グローバルに携わってきたスポーツやエンタテインメントといったイベントの集客においてもPeatixの活用機会の拡大に貢献したいと考えています。このような私たち独自の資産を生かし、且つ、Peatix社とエキサイティングなコラボレーションを実現することで、さらに増加が見込まれる利用ユーザーを活用したビジネスの創出に挑戦してまいります。既成概念に捉われない私たちだからこそ成し得る、世界を驚かせるような仕掛けづくりに、是非ご期待ください。」

SPH Media Fund CEO Chua Boon Ping は次のように述べています。

「Peatixのビジネスが、地域の垣根を超えてグローバルに成長することを信じています。また、SPHのイベントビジネスとのダイレクトなコラボレーションによって、シナジーを創出していきます。」



Peatix Inc.、日本でサービスを展開する Orinoco Peatix株式会社、グローバル展開について

Peatixは、2011年5月に、前身となるOrinoco株式会社によって日本国内でスタートしました。2011年12月、Peatixのグローバル展開を目的に、本社をカリフォルニア州マウンテンビューに移し、米国法人 Peatix Inc. を設立しました。それに伴い、日本法人を Orinoco Peatix株式会社とし、引き続きPeatixの日本展開を担当しています。

Peatix Inc.は、2013年にニューヨークに移転、サービス開発やグローバル展開の拠点となっています。

また、シンガポールを中心とした東南アジアでのサービス展開のために Peatix Asia Pte. Ltd. を設立、2013年7月よりシンガポールで正式にサービスを開始、イベント数は3500を超え、Peatix全体の成長を支える市場になっています。2014年8月には、マレーシア法人 Peatix Malaysia Sdn. Bhd. を設立、すでにTEDxなどのイベントにも採用され、着実にその利用が広がっています。

Peatix Inc.

社名： Peatix Inc.

住所： 260 W 35th Street, Suite 303 New York, NY 10012

代表： CEO 原田 卓 (Taku Harada)

設立： 2011年12月

URL： <http://peatix.com>

Orinoco Peatix株式会社

社名： Orinoco Peatix株式会社（英文表記：Orinoco Peatix K.K.）

住所： 〒東京都渋谷区神宮前6丁目31番15号マンション31 A棟 6階 E室

代表： 代表取締役 岩井 直文

設立： 2011年10月

【本件に関するお問合せ先】

Orinoco Peatix株式会社

担当： 庄司、藤田

TEL： 03-6805-1730

E-Mail： info@peatix.com